

作文が苦手な人の「なんとかしよう」の方法

① いつ、どこに、だれと、何をしに行った？ という基本的な情報。
天気が良かったとか、適当に書くことができるでしょう、多分。

② 説明文を入れる。
例えば、

出かけた先のパンフレットから抜き取る。いつ作られたものとか、広さとか得られる情報がある。

「○○(地名)にある大きな公園です。」

とか：

虫を捕まえにいったら、その虫のことを

「ツノがあるのでオスのカブトムシです。」

とか、当たり前のことでもいいので書く。

コウチュウ目(鞘翅目)・コガネムシ科・
カブトムシ亜科・真性カブトムシ族

③ 会話文を入れる。

「「ハイ。」」

「と答えました。」

とか、これで、段落かえると、二行とれる。

④ 思ったこと。
例えば、

「楽しい一日でした。」

「もう一度行きたいと思いました。」

というような表現で終われば、「らしく」なるのではないのでしょうか。

分類を書くだけで2行
かせぐことができる！

この程度空白だらけの文
でも原稿用紙の20行を超
えていることに注目。

最後に、原稿用紙の8割を書くという約束です。二十行あれば、十六行までは書くことになります。
最後の行は
「た。」
だけでも一行です。



「思ったことを書いてごらん」と、言われても、こんな状態で、全く書けませんでした。